

安田病院(現大和川病院) 精神病院)

大田(小林代読)、他

〈司会〉 そしたら、すみません。あのー、後の、さ
つきまきでらした方、お観じします。

〈谷さん〉 大和川病院で、入ったんですね。

〈谷竹者〉 立ってさえ。

〈司会〉 立んでいいです。

〈谷さん〉 大和川病院の湯外係いうね。

〈谷竹者〉 前さ、前さ言え。

(一番後から登壇した者、前の方の團こえはいい
へいさん) 警備の車がー取り引きしてるからうか

知らんけどぬー電話一本で、救急車運ばに来てくれ
け。

で、どうもはいいんじや、ぬ。そやけん、マル中さ入
るさしや、そしたら佳境や。二つは三層から二階に

るさ三層から二階に入らささしや。大便もたれ流しのど
こや。マルコールが切れて、脱衣状態みたいになった
ところさペシ。となるやね。もつ、外へ出して。
その二階の用とんど多いです。

一日田本ですと、タバコね。醜態は、外で、真
面目な人面さ、タバコを吸って着下ー真面目さな
してさー外で、作業さ。一回吸うのはや。タバコが
いいにわけや。一日仕事をしな、外で。グラントの
お付けどか、井戸を埋めと、たら。井戸の埋め戻し、
埋め戻し、埋め戻すんですと、朝から夕まで通じて
ぬ、そのタバコ五本吸うための、ぬ。外、出て作業す
る人面が多わけですと、希望者が。
本人は中入った、でも、自分は治ったさ意識強いか

ら、独房へ入った男が、精神分裂症けりつて、大々月程
中下居たんですと。ほりる、おんころが面会に来てく
りてぬ。一ヶ月さー本堂ー出たにこりんかった。
けいさ、新張の着が、入った所やから、もつらさ、
ト居りなさいとて。僕、三ヶ月居たんですと。

で、その退院して、ほいで、関西圏大行って、精衛接
直して貰って、この人は大丈夫いって、始めて出して
もらった。

出題目ですと。あ、この病院は、

〈谷竹者〉 精神病院は、どこでも……。

〈谷さん〉 夜は眠れなくて、睡眠薬かたいな、ぬ。一
次的に飲まざる人ですと。口おけてみい言て、口
ぽんと開けて、飲んでたが、たら、ぬ、一週間さ一通
りの、果物さんが配給あるわけですと。

(聴取不能)

中入ったさ楽しめたにですと。食えるだけさすよ、

楽しや。

運動でもぬ。他のもつとあるんですと。(タバコ)

下下ささ歌ですと。廊下をぬ、井くだけ、たて。三
階や。たら三階で、鉄格子があるさしや。看護人がバ
ーと居るさしや。ぬ。二階や。たら三階さバーと
あるわけですと。脱走なんでさけ入ん。
だからぬ。あそこさぬ、あのー、入ったさ運中の三
分の一から半分ぐらいあるんですと、自分が治ったと
思っても、病棟がださ認識すさぬ。金が園から入る
さしや。大阪府かわい、か、知りんけいさささしやーぬ。
治った、でも、出さん歌ですとぬ。僕らに言われたら、
さういふ人面が半分以上ある人ですと、さういふ人
向の善を相手に、願うみで、考えさもらぬな。
願います。

(拍手)

〈司会〉 あのー、途中だけでも、司会の方から、や
っぱ、仲間が報告してる時は、こ人が決りやから、
静かにしたら、全部聞かざるんやから。

〈谷竹者〉 静かにせよ。

〈司会〉 静かに仲間の話聞いって、いいんと思します。

で、あの、今、大和川病院の話、彼一僕り、今ま
るあまり、知らぬが、たけれども、その大和川病院、
あんまり非道いので、あんまり看護人が非道いので、
一遍二つ三つとやろうという事で、一遍つらしてあげ
その過程で、看護人が死したと。

私は、その前に患者が看護人によつて殺されられて
いる、どういつ風に入殺し病棟に入られたりも、その
で、殺人罪に問われて、現在、不当にも、今、裁判や
つて、今高裁裁判所まで行って、裁判やつて、(十二
月二十日、裁判五年の判決がでた)大和田四郎さんの事
について、あの、直接二二へ参加できるはいいね。
あの、我々の、言葉を考える会の会員の一人から簡
単に報告してもらいたいと思ひます。

なお、あの、プログラムは六ページ、七や八ペー
ジに、あの、一箇所に、安田病棟、現在の大和川病院の
実態、それと、あの、大田さんのその経過について記
してあるので、あの、参考にして下さい。それと、あ
の類いします。

あの、保護室なんか連日入る、公然とリンチや、た
り、それから、ちよつとした事もある、些々未遂の事
で、あの、殺したり、その、なんぞいつのかな、顔
の變形したような事件が相つりて起つてたわけだす。

で、大田さんからのメッセージを讀みますけど。
二の衆である集りに、私も、不歸を感ぜられて
でも馳せ参じ、称賛の辞を述べさせていたたた
二ははやまやまですが、表しいかな何分、身柄拘
束という不利益、かつ不利益な事情の斟酌を願
て、紙面をお借りしての失礼を容赦して下さい。
其の遺憾はありますが一言述べさせて下さい。
思ひます、現在の医療施設の差別的言ひ

はるを得ない内容で、殊に医療の乱れは、目を
見張るものがあるという事は、皆様方には、殊に
充分認識されていることですので、二とあらま
、この本に及ばないのですが、特に、精神医療
の腐敗しき、大奥はたは、どうしても我慢できず
声を高く大いにならば、その苦悩は、二とあらま

小林、あの、残念な事だ、大田さんが今二
来りしまでなので、えーと、箇單な事は、その大
二、三、き紹介あったと二つ三つ書いてあります。

それと、大田さんは、いれゆるアルロール中毒を
入院して、二二の、大和川、今の大和川病院で、あの
一、患者様事件があって、その後で、腹止つて、腹
にせに二つ三つとやろうという形を、仲田五、六人で
看護人補佐をつるし上げられたりしてましたんです。
二二、その、つるし上げのつもりだけだ、たのが、
ね、設つて死させようという事件が起きて、今、大和川
病棟にみられます。

だいたい、あの、さっき、おちちゃんからも言
れまして、大和田病棟についての話、二二の中に書い
てますけど、あの、作業療法は、二二の中にも書い
てあるかと、そんな、井上先生にやらせて。
小林、さう、さう。
小林、さうの果ては、会長の親父の墓までね
建てさせた、二二の中にも書いてる、さう

それによつて傷めた傷つた、私ら被害者
のうらみからみたら、果口回音下を調しようとい
ることに疑ふ余地がないのです。

最近、書下目下する、精神病棟とは救護業者だ
二二の形容詞の指摘に対して、精神病棟は
一体何と答えておられるでしょうか……、それは甲
すに及ばず、馬耳東風の同文添しの態様が現在の
有り方で、それら精神病棟界の常識、Eとも書い
てるかのやうで、それこそ医師の良心を疑わざる
を得ないのです。

私は、私の事件との関連性から、二二の病棟
の入院体験があるのです。その鮮明なる記憶を返
つて見ると、大同小異まじく、そのものズバリ
Eと言つても、過ぎることはないのです。

ちなみ、今やますます言ひたい、医の倫
理、とは一体全体、何だろ、何を意味するも
の、どううかと、理解が苦しいもので、その事象を
同じ正したに感情に訴へておられることばかり

はあつたのです。

「何かなく、精神のない人間は、人間の形を
した動物だ。だから、二二は、人間を扱う病院
ではなく畜舎だ。」二二は病院内のモトローで
すから、運営全体すべて、この観念によって管理
されているから、患者はたまたまのりかへないの
です。ですから、利益優先の経営手段として、人
権の放棄(投げ捨てること)、医療の不在は、日
常業務のようである、舖け主義下徹したもののしめ寄
せは、真向から患者が受けているのが真相です。

二二の非難言々下るるといつ更だを恥で感じ取
っている私り被害者には、なんとでも苦惱
々々あてりている哀れい患者達とあは、何とか救
ってやらねばならぬと、下を止めにしている
というのが、人情といつものではないでしょうか。
その意味からも、この夜、幸いにも皆獲りの集
いに、獄中からではありませんが、参加していら
ただけの機会を得らぬことと大変に喜んでい

とつ文なのです。

(拍手)

〈所見者〉 意義なし。

〈小林〉 大田さんの書かれた『排下なる階級への仕
打ち』というパンフレットがありますので、あの一
一他他人には、買ってもらってまずい、金のみん
ひは、ただでもって帰ってもらふことには、てま
から、読んで下さい。

それと、最後に、このパンフレットの中で、大田さ
んが、訴えておられることを、二二とあつた。とだけ表
表したりと思ひます。

私は真意が前提でありますから、正々堂々と強調
できます。

こんな惨状が野放しの状態ではかまふに守られて
いる不思議ではないのです。この二二は終戦当時の
再現であり、外地の捕虜収容所に轉るとも方々
待てるもありません。

すべての囚人は、法の下の平等であるべきなの

る次第です。

私は、過去獄中から養復介、精神病院の果れを
訴え続けて参りましたのですが、所詮はみんなの
かけり、何の効果も現れぬままに、到底改
善は不可能といえることで、それにはどうしても
大勢の力が必要です。どうか、この意義ある機会
を活用して、社会のみなさんと共に、医療問
題を皆様の手で、治す法権的だといわれている
囚さの山に無法地帯に、正義のメスを入れる、とい
正に、病院に反省を促すこととして、生命を
守るとの使命感を正してもらい、明かに病院送り
に、全力投球下さい。心を不頼りする次第です。
私も腫瘍の清算の早からんことへ傾倒して、皆
様と同様、一日も早く戦列に加りたいと願ひ願ひ
ことにつとめます。最後に、皆様の公健闘を願ひ
がらび祈ります。

拘置所から 大田四郎 氏

二二の人權の重きまり、西山節考の老筆捨て山
を通過せらるるものでありまして、憲法が保障
している基本的人権は確保そのものであります。

気持は、とは國の熱、何の役にも立たぬ人
とつより、養物であるとの感念と因習が今だに
残っていて、囚人の偏見を國家が露骨にあらわして
いると言えらるるのです。

ほんとうに当時の大和川病院の患者は、苦痛がい
つ果てるという見通しもなく、五里霧中の生活、耐
えつらひ屋敷、強制作業、二二の多くの攻撃に、もう
完全にノックアウトされてしまつたのです。

養復介の末、志士の境を彷徨する如く、自分
の存在価値、生きる使命感を忘れ、どうしようもな
いからついでに生きていく感念にとらわれたり、人
生に飽きるといつのた、意味のない生活に未練がな
くなり、やけっぱちの頭で、電気が走ったような
異常な感覚が流れることがしばしばあるのです。

これが精神病を治し、安んぜさせる病院の治療かと

言葉を聞いたに気がついて、はります。

便命感で失い、大向を誤り、病室を泊すというより苦役を課し、憲法が暴じている奴隷的拘束は、何を基礎として形成されるのでしょうか。

病室との理由があるから、行動の自由は致しかたがないとしても、人間が有する、自由と権利の全てを鉄格子に閉じこめられ、管理者の権限によつて奪い、私腹を肥やすために、各地に専横病院が蔓延して来ている現象は、何の権力によつて保護されているのでしょうか。狂える牧畜業、企業とは儲るべし、まさしく之は精神病院の代名詞として、たりの言葉だと思ひます。

精神異常として扱われた者の切々たる真実の叫びを大田さん入山下さしげ、幸いです。とせがらひておられます。

（おんな一勢に怒ります。取敢不能）
（小林） あのー、中味……。
大田さんか、ほんなに非道に仕打ちをうけて来た

者で古く連中、ボス的存在の奴、どこの病院でもおるはずや思つた。それは一日に夕べゴッロ二リ一箱もらう、こ、そういう後付きおたひな人が居るわけですよ。四、五人ね。そういう人間がね、あのー、看護人になつてね、あのー、入つてきた人間を、
（クマヤミの音の聞こえる）
けり込んだらね、誰でもたまげますがね。鉄格子あつてね、ゴングリの、あんだ、二畳ぐらゐの室、放り込んでやね、誰でも、集めるでしょ、僕やなけれどね、僕は見たんですよ。ほ、あのね、ろ、置枓らぬ、三田ぐらゐでね、もう停りましよう、いつわけですよ。

そういう別がおまじたらからね。それは、あの、看護人、キミハラフいうてね、今、安田病院のね、昔安田、今大和川病院にうつすまじけね、キミハラフいうてね、看護人おりましたね、僕らがね、じつりてね、僕らも三人おりましたんや、本館のね、けいこ別棟へかわら

かいつのは、二人中に、今まで養育してあつた……。

（司会） ちよ、とまて。
（小林） 経緯のあるおつち、なんもわか、てると思ひますので、あのー、一たんフレッツ上を説く下さい。

（川ワザワ）
（松本） 今、ねえ。つらつらと説き出して、けしらの耳に付らつらと入つて、何の感銘もわかんすつて顔をしたらあかんよ。

（崎川君） ジンセンス。
（松本） ね、いいかね。
（Cさん） 議長、議長。
（松本） 拘留所の暗い所、あの、書いた手紙は、
（Cさん） ちよ、と言わせや。

（苗池） 拘留所はええよあ。ほんまに。精神病院はねえ。拘留所はええよあ。精神病院はべーだよ。
（Cさん） 看護人、あのー、リンを食べて、ろ、骨折られてねえ。三日で退院した人間もあるわけですよ。あのー、リンを食べてね。看護人と、そのー、患

さしたですよ、看護人が、今おそらく、その病院もめどろ思ひますけどね。
去年の、僕は、七月二十五日からぬ十日の二十五日まで居りましたね。こら間違はないんですから。二人はリンチ加えてね、こんな勘当が折つても、病院に人介に置いて、たついかん言つて、強制執行にも出しよう訳ですよ。

（松本） あんだ入院してると同じの事件があつたんや、
（Cさん） そうや、あつた、あ、たんや、ゆしもん室やからわかさんや、な。はたうらのこい入つて来た、こやね、独居が三つある訳よ、ね、ある訳や。アルコール中毒でも何れも入つてくるさしようが、はたらき、月より込む訳ですよ。アルコール中毒、アルコールが切れる手さやね、重さしほ、マ横へこさしたら、ころがしたまよすよ、ね、アルコールが切れたらね、くしゃ、としてもうたら、始めて、はたらき、出し

てやね、風呂に入れて、はたらき、薬かて夜は睡眠薬ですよ、そういう薬くれるんですよ。

1. 精神科の診療体制
 2. 精神科の病棟設備
 3. 精神科の看護体制
 4. 精神科の検査体制
 5. 精神科の薬物療法
 6. 精神科の心理療法
 7. 精神科の社会復帰
 8. 精神科の家族療法
 9. 精神科の地域連携
 10. 精神科の国際連携

1. 精神科の診療体制
 2. 精神科の病棟設備
 3. 精神科の看護体制
 4. 精神科の検査体制
 5. 精神科の薬物療法
 6. 精神科の心理療法
 7. 精神科の社会復帰
 8. 精神科の家族療法
 9. 精神科の地域連携
 10. 精神科の国際連携

1. 精神科の診療体制
 2. 精神科の病棟設備
 3. 精神科の看護体制
 4. 精神科の検査体制
 5. 精神科の薬物療法
 6. 精神科の心理療法
 7. 精神科の社会復帰
 8. 精神科の家族療法
 9. 精神科の地域連携
 10. 精神科の国際連携

1. 精神科の診療体制
 2. 精神科の病棟設備
 3. 精神科の看護体制
 4. 精神科の検査体制
 5. 精神科の薬物療法
 6. 精神科の心理療法
 7. 精神科の社会復帰
 8. 精神科の家族療法
 9. 精神科の地域連携
 10. 精神科の国際連携

和泉ヶ丘病院(精神病院)

1. 精神科の診療体制
 2. 精神科の病棟設備
 3. 精神科の看護体制
 4. 精神科の検査体制
 5. 精神科の薬物療法
 6. 精神科の心理療法
 7. 精神科の社会復帰
 8. 精神科の家族療法
 9. 精神科の地域連携
 10. 精神科の国際連携

大阪精神医療研究会(木下)

1. 精神科の診療体制
 2. 精神科の病棟設備
 3. 精神科の看護体制
 4. 精神科の検査体制
 5. 精神科の薬物療法
 6. 精神科の心理療法
 7. 精神科の社会復帰
 8. 精神科の家族療法
 9. 精神科の地域連携
 10. 精神科の国際連携



中央へ ギブスもはめたまま、そのまま強制退院さ
せる。あるには箱根でもないので、箱根と誤診して、

箱根病院へ送りこんだ、その後、何の責任もとらない。

あるには、飲酒を理由に強制退院させ、その後、ガー
ドマンが政を、政の暴力を加え、あるいは荷物を外
へ取り出して、また、その取り出した品が入り、酔って

いたためもあり、その荷物が入ったまま、病院は何

の責任も取らない。そういった風情に極まる悪徳病院

への悪徳病院で、このプログラムはいつのたこり

の所を説いてあるように、ちょうど四月九日、八月の

いや七日の末から八月頃、一人の看護婦さんの解雇を
理由に、看護婦さんらの組合運動が始った訳です。

で、そういったのもあって、病院側は、増々その悪徳

病院としての体質もあらわらしたため、あの一時、

あのとき、大和中央病院からの報告でもありまし

たけれど、一時、所から救急病棟だまごを指定して

いるところから、救急患者を受け付けないと、結局、

まあ、金の仲間はずれ、鬼の腹か、……と云

う、このころ、臨時を招いたまま、院長は横山の横暴な態

度を野国としてとて対して半、ていかなにかんとい

う事を、あの、強請して、る、国交の準備を始めため

てます。

で、患者さんの、もっくん、お母、持込の方付者

のほとんどが、大部屋下、生活保護、こいつ書を放り

込まれているだけども、あの、そういった人達の

要求をまじり、で、あの、ちょうど一ヶ月前の六月に、

請求書、国交申し入出書を提出したわけです。

その四ヶ月、三日後の九月に、大和中央病院の方お

いて、あの、治療上の困難について、患者の不満とか、

そういった批判を、あの、耳傾けるように、で、その

う風な場の一つとして、国交を持ちたい、と。そして

相手側の代表者候補者として、こちらは、院長、医師の

代表、看護婦の代表、付添婦の代表を指名したわけ

です。それで、あの、医療を志す公の会員の一人が、

あの、六月の、先月の六日、一ヶ月前の六日、あの、

病院へ、それを提出した。た、それなら、その日

わいてくる所の阪和病院へ入らされた、そういった風
な時期もあつたわけです。

で、その中で、我々は、ちゃんと治療するつもり、

みんなが団結して言わつたやないかと、そのころ、当然
の要求を掲げて、患者新聞を次々発行して、た訳で
す。

で、このプログラム下、あのころ、このころ、このころ

だいたいわしてあるの、簡単に略しますけど、一人

の会員、あの、さう、大田さんからの手紙を代読し

た後、あの、ガードマンが、そのころ、事務

室へ連れ込まれ、そこで、嫌がらせをうけたわけです。
その際、院長は何て言、たかどい、と、そのころ、こ
んなやり方せんと、……ん、やはり方、このころは、新

聞の発行などを指示する、た、……正々堂々と国交を
もやたらええやないかと、そのころ、そのころ、一種の
聞き直りや、たわけです。……そのころ、そのころ、

た聞き直りを許しておくれ、た、た、た、た、た、た、た、

芽はえ始め、患者の立ち上がり、そのころ、そのころ、

のうちに、院長、自ら電話をかけたまま、国交は、拒
否すると、で、まあ、医療を志す公のものは、……

いなか、この、別の者が電話をかけたわけなんだ、た、た、

も、なやかと同じ正した、……、金にならん、……

事はやらんと、……、……、……、……、……、……、

中でも、金にならん事はやらんと、で、……、……、……、

患者の言うことなんか聞いたら、あの、……、……、……、

ができんど、……、……、……、……、……、……、

うぬけぬけと、あつらひまた、わいらも、……、……、

や、あの、……、……、……、……、……、……、

で、その後は、時々、病院へ行く事は行くんだ、

けれども、ガードマンが厳しく監視している、又、中

の患者さんは、あの、……、……、……、……、……、

分、半分以上は、あの、金の仲間がほとんど、……、

けれども、支持しているわけ、た、た、た、た、た、た、

びらに言つと、あの、……、……、……、……、……、

けが病気を治さるんや、……、……、……、……、……、

い事や、……、……、……、……、……、……、

……、……、……、……、……、……、

……、……、……、……、……、……、

……、……、……、……、……、……、

……、……、……、……、……、……、

……、……、……、……、……、……、

東京ローリージョンソンを捕え、ヤットー人殺野郎
キルマンの坊主を殺した。ト

X X X X X

【事件の経緯】

被害者野郎の死の経緯は、医書に「野郎を捕え、
KIDNAPメント、医書に「ヤットー」の医書、看護婦
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、被害者野郎の死の経緯、野郎の死の経緯を
る、被害者野郎、LITON、ヤットー捕まえた野郎の死の
CUNSVUSUNMANT、ト

野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を

野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を

被害者野郎の死、被害者野郎の死、被害者野郎の死、
ヤットー、ト

X X X X X

【事件の経緯】

野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を

野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を

野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を

殺した野郎の調査を。

野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を

野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を

野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を
LITON、ヤットー、医書に「捕まえた野郎」を



野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、野郎を捕え、

Charters of the... 面... W.C.W. 後
A... W.C.W. の
W.C.W. の
W.C.W. の
W.C.W. の
W.C.W. の
W.C.W. の

W.C.W. の
W.C.W. の
W.C.W. の
W.C.W. の
W.C.W. の
W.C.W. の
W.C.W. の

資料

* W.C.W. の

* W.C.W. の

* W.C.W. の

～

医療ニュース

R. G. 聖徳病院 経営者会に参加して

本会が主催する「R. G. 聖徳病院」の経営者会に参加して、その内容を報告する。本会が主催する「R. G. 聖徳病院」の経営者会に参加して、その内容を報告する。本会が主催する「R. G. 聖徳病院」の経営者会に参加して、その内容を報告する。

本会が主催する「R. G. 聖徳病院」の経営者会に参加して、その内容を報告する。本会が主催する「R. G. 聖徳病院」の経営者会に参加して、その内容を報告する。本会が主催する「R. G. 聖徳病院」の経営者会に参加して、その内容を報告する。

本会が主催する「R. G. 聖徳病院」の経営者会に参加して、その内容を報告する。本会が主催する「R. G. 聖徳病院」の経営者会に参加して、その内容を報告する。本会が主催する「R. G. 聖徳病院」の経営者会に参加して、その内容を報告する。

第一号

野たれ死んで半日もたず解剖

野たれ死んで半日もたず解剖
野たれ死んで半日もたず解剖
野たれ死んで半日もたず解剖

野たれ死んで半日もたず解剖
野たれ死んで半日もたず解剖
野たれ死んで半日もたず解剖

野たれ死んで半日もたず解剖
野たれ死んで半日もたず解剖
野たれ死んで半日もたず解剖

野たれ死んで半日もたず解剖
野たれ死んで半日もたず解剖
野たれ死んで半日もたず解剖

野たれ死んで半日もたず解剖

野たれ死んで半日もたず解剖

野たれ死んで半日もたず解剖

野たれ死んで半日もたず解剖
野たれ死んで半日もたず解剖
野たれ死んで半日もたず解剖

医者の金儲けの材料にはならないぞ?

—抗議の声、大和中央病院を包囲—

「D.N.S.」の抗議行動

世田谷区、住吉区に広がる「D.N.S.」包囲行動は、大和中央病院を包囲し、抗議行動を繰り出す。D.N.S.は「D.N.S.」の抗議行動を繰り出す。D.N.S.は「D.N.S.」の抗議行動を繰り出す。

包囲された大和中央病院

大和中央病院を包囲する「D.N.S.」の抗議行動は、大和中央病院を包囲し、抗議行動を繰り出す。D.N.S.は「D.N.S.」の抗議行動を繰り出す。

大和中央病院を包囲

大和中央病院を包囲する「D.N.S.」の抗議行動は、大和中央病院を包囲し、抗議行動を繰り出す。D.N.S.は「D.N.S.」の抗議行動を繰り出す。

大和中央病院を包囲する「D.N.S.」の抗議行動は、大和中央病院を包囲し、抗議行動を繰り出す。D.N.S.は「D.N.S.」の抗議行動を繰り出す。

復讐の為に殺された仲間の情報を!

仲間の死を復讐の為に殺された仲間の情報を! 仲間の死を復讐の為に殺された仲間の情報を!

仲間の「野村」を生きかすために

仲間の「野村」を生きかすために... 野村の死を復讐の為に殺された仲間の情報を!

悪徳病院裁判弾集会

(要約)

- 1. 仲間の「野村」を生きかすために=悪徳病院 (野村)
 - 悪徳を告ぐる者
- 2. 各病院からの報告 (各病院の悪徳者、被害者)
 - * 大和中央病院
 - * 昭和病院
 - * 聖母病院 (現 桜葉クリニック) → 花菱三郎丸
 - * 世田谷病院 (現 大和中央病院) → 大和中央病院 (現新代表)
 - * 和泉町立病院 → 大和中央病院
- 3. 大和中央病院における「悪徳相模」を告げ付けた
- 4. 3. 例に準じて、おこなわれるべきこと (野村)
- 5. 抗議行動 — 大和中央病院

(1)

仲間の死を復讐の為に殺された仲間の情報を! 仲間の死を復讐の為に殺された仲間の情報を!

仲間の「野村」を生きかすために

仲間の「野村」を生きかすために... 野村の死を復讐の為に殺された仲間の情報を!

(2)

7月7日午前(0時)に、西成区東山町2番地にナチナリル
隊65号警士、2日、夜襲殺害した。...

11月19日午後1時5分ごろ、西成区東山町、南成警察署
検分地にて、夜襲殺害された。...

11月24日、西成警察署前、近江町通の1人が刺殺された。
警察からの捜査で、現地に集った警察官が、大和中央病院に
大かた、しかし、着くまでに既に死んでしまっていた。...

11月24日、西成警察署前、近江町通の1人が刺殺された。
警察からの捜査で、現地に集った警察官が、大和中央病院に
大かた、しかし、着くまでに既に死んでしまっていた。...

不足している。早急な処置が必要とされ、とくに大和
病、重症の患者が少なくない。...

11月1日、西成区出陣通の1人が刺殺された。
警察からの捜査で、現地に集った警察官が、大和中央病院に
大かた、しかし、着くまでに既に死んでしまっていた。...

12月1日、西成警察署、セウラーの病院、クスのビルで、刺殺された。
警察からの捜査で、現地に集った警察官が、大和中央病院に
大かた、しかし、着くまでに既に死んでしまっていた。...

11月24日、西成警察署前、近江町通の1人が刺殺された。
警察からの捜査で、現地に集った警察官が、大和中央病院に
大かた、しかし、着くまでに既に死んでしまっていた。...

11月24日、西成警察署前、近江町通の1人が刺殺された。
警察からの捜査で、現地に集った警察官が、大和中央病院に
大かた、しかし、着くまでに既に死んでしまっていた。...

2. 各病院からの報告

各病院入院患者、検査者など

- (1) 大和中央病院 (病)
- (2) 防和病院 (病)
- (3) 聖徳病院 (員、検査者など)
- (4) 母田病院 (現、大和川病院)
- (5) 大和川病院 (病)
- (6) 大和川病院 (病)
- (7) 大和川病院 (病)
- (8) 大和川病院 (病)
- (9) 大和川病院 (病)
- (10) 大和川病院 (病)

「強者」的な弱い結びつきをつぶし、

「弱者」的な強い団結をつくろう！



定価50円

「いのち」第3号

1973年2月12日発行

編集発行 釜ヶ崎医療を考える会

〈連絡先〉 大阪市西成区東田町4-4番地 ☎(06)631-2383 (昼12時~18時)
